（様式１－３）

ものづくりマイスター/ＩＴマスター実技指導に係わる材料費届出書

|  |  |
| --- | --- |
| 　学校名 |  学校名　　　 住所 電話番号　　　　　　　　　FAX 担当者 |
|  材料発注先 |  業者名　　　 住所 電話番号　　　　　　　　　FAX 担当者 |
|  納品書 |  この用紙の裏に貼り付けてください。 |
|  実技指導日 |  令和　　年　　月　　日　～　令和　　年　　月　　日 の材料費　　　受講者　　名分　　 |
| 指導したマイスター・ＩＴマスター名 |  |
| 注意事項①　受講回数×受講人数×2,000円の上限を超えることは出来ない。　　例）受講回数10回　受講人数10人の場合 10×10×2,000×1.1＝220,000円が限度額②　納品書は、原本をこの用紙と一緒に送付してください。　　請求書（宛名「秋田県技能振興コーナー」）は、業者から直接当方へ送付すること。　③　材料費が、①の方法で計算した場合に、上限を超える請求額となる場合は、超えた金額は学校側の負担となるので、その場合は学校・協会と２枚に分けて請求書をあげてもらうこと |